

ヴァイオリン ピアノ  
佐藤まどか & 安田正昭

デュオ・リサイタル

2018年9月25日(火) 19:00 開演  
(18:30 開場)

上野学園 石橋メモリアルホール

*H. Eccles* エックレス

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ト短調  
Sonate en sol mineur pour violon et piano

*M.Th.v. Paradis* パラディス

シチリアーノ  
Sicilienne

*M.d. Falla* ファリャ/クライスラー

スペイン舞曲  
Danse espagnole

*F. Poulenc* プーランク

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ  
Sonate pour violon et piano

*O. Messiaen* メシアン

喜びの聖霊のまなざし  
Regard de l'Esprit de joie

*C. Saint-Saëns* サン・サーンス

ハバネラ  
Havanaise op.83

*M. Ravel* ラヴェル

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ  
Sonate pour violon et piano

全席自由 一般 ¥3,500 学生 ¥1,000

主催  
後援  
問い合わせ・チケット取扱い

カメラア  
学校法人 上野学園  
銀河企画  
Tel. 0422-52-0429 Fax. 0422-52-0248 ginga@nna.so-net.ne.jp



## 佐藤まどか Madoka Sato, violin

東京藝術大学附属音楽高校、同大学、同大学院博士後期課程修了。この間イギリス、オーストリア、フィンランドにて研鑽を積み、2005年シベリウスの研究で博士号(音楽)を取得。シベリウスのスペシャリストとして内外での注目を集めた。シベリウス国際ヴァイオリンコンクール第3位をはじめとして、プラハの春国際音楽コンクールヴァイオリン部門特別賞受賞、ヴァクラフ・フムル国際ヴァイオリンコンクール第2位(最高位)入賞、ロドルフォ・リピッツァー国際ヴァイオリンコンクール第4位(1位なし)入賞。北海道文化奨励賞受賞。ウィーン・コンチェルトハウス、フィンランド・オウルンサロ音楽祭やシベリウス・イ・コルボ音楽祭への出演など欧米でも活躍。

2007年にはフィンランド、イギリスへのツアーのほか、シベリウス没後50周年記念コンサート「シベリウスの真実」をプロデュースし、世界初演を含む意欲的な演奏活動を展開。ALMLレコードからシベリウスのヴァイオリン作品集vol.1『子守唄』、vol.2『ノヴェレット』が、スウェーデンのBISのシベリウス全集第6巻に世界初録音がワールドリリースされ、ともに高い評価を受ける。現在、ソリストとしての活動を中心として、国内外において室内楽や現代音楽など多彩な演奏活動を行っている。中野熊雄、坂本満智子、中川正子、井上需、澤和樹、沼田園子、B.カトーナ、浦川宜也、G.ポッセ、宗倫匡の各氏に師事。上野学園大学准教授。contemporary αメンバー。日本シベリウス協会理事。



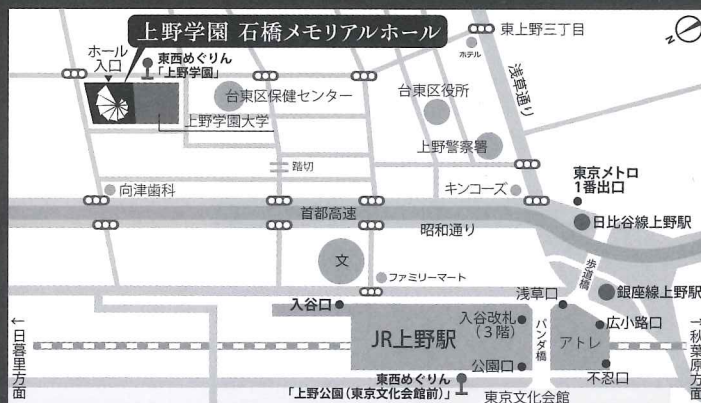
## 安田正昭 Masaaki Yasuda, piano

東京藝術大学附属音楽高校、同大学を経て、フランスに留学。パリ・エコールノルマル音楽院にてディプロマ取得、パリ国立高等音楽院でピアノ、伴奏、室内楽の各科のブルミエ・プリを得て卒業。イタリア・マントヴァフェスティバルに招かれリナルド・ロッシ賞を受賞。マリア・カナルス国際コンクール・ピアノジュニア部門優勝、パリ・スタインウェイ・ピアノコンクール優勝、フランス国際コンクール・ピアノ部門にて優勝、モーツァルト特別賞、メシアン特別賞をあわせて受賞。マルサラ国際ピアノコンクール第5位入賞。セニガリア国際ピアノコンクール第4位入賞。J.S.バッハ国際コンクール(ライブツィヒ)ファイナリストなど、受賞多数。

2003年にパリから東京へ拠点を移し、定期的に演奏活動を行っている。メシアンの演奏をライフワークとして、2008年にはメシアン生誕100年を記念したピアノ・ソロ作品連続演奏会(全3回)を開催し、絶賛を博した。メシアンの「みどり児イエスにそそぐ20のまなざし」「鳥のカタログ」「音の泉」などのCDも音楽誌で高い評価を得ている。青木章子、坂井玲子、中山靖子、安川加壽子、ピエール・レアック、イヴォンヌ・ロリオ・メシアン、ミシェル・ペロフ、ブルーノ・リグットの各氏に師事。現在、上野学園大学准教授。



ISHIBASHI  
MEMORIAL  
HALL



上野学園 石橋メモリアルホール JR、日比谷線、銀座線「上野駅」より徒歩8分